

山口市・阿東町合併協議会設置に至る経緯について

山口市・阿東町合併協議会設置に至る経緯について、別紙のとおり報告する。

平成21年8月21日提出

山口市・阿東町合併協議会

会 長 渡 辺 純 忠

山口市・阿東町合併協議会設置に至る経緯について

平成16年8月23日	旧山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町及び徳地町の1市4町により「山口県央部1市4町合併協議会」設置
平成17年4月1日	市町村の合併の特例等に関する法律（合併新法）施行 市町村の合併の特例に関する法律（旧合併特例法）が平成17年3月31日に失効し、引き続き平成22年3月31日までの5年間の時限法として合併新法が施行される。
平成17年10月1日	1市4町の合併により、新「山口市」誕生
平成18年7月	山口県市町合併推進構想が策定される。 生活圏域や行政上のつながり、中核都市形成などが考慮され「山口市、防府市、阿東町」の2市1町による合併の組み合わせが示される。
平成18年11月	阿東町において合併関係の町政懇談会、住民アンケートを実施 合併すべき 30.7%、どちらかといえば合併すべき 26.5%、どちらかといえば合併すべきでない 11.7%、合併すべきでない 7.0%、分からない 18.9%、無回答 5.2% (調査対象者 6,945人、回収枚数 5,775枚、回収率 83.2%)
平成18年12月19日	阿東町議会市町村合併問題調査特別委員会開催 阿東町議会市町村合併問題調査特別委員会（町長、議長の連名で合併の申し入れを文書で行なうことを賛成多数で採決）からの報告により、山口市との合併は進めていくことを決定する。
平成19年1月22日	阿東町が山口市に対して合併協議の申し入れ
平成19年4月16日	山口市において庁内組織「県央30万中核都市形成合併調査研究会」を開催、研究を開始 ※阿東町においても、4月に合併調査研究会を立ち上げる。 事務現況、財政比較等に向けた情報交換を開始、内容等を協議。
平成19年11月	山口市が阿東町との合併協議に関する報告書をまとめる。
平成19年11月～ 平成20年1月	山口市が報告書をもって、移動市長室やまちづくり審議会など山口市内各地区で住民説明会を開催する。
平成20年2月	山口市議会県央部合併研究会が、阿東町との合併協議に関する調査・報告書をまとめる。

平成20年3月28日	<p>山口市が阿東町からの合併協議申し入れに対する回答</p> <p>山口市長、山口市議会議長が、それぞれ阿東町長、阿東町議会議長に対して、「阿東町からの合併協議申し入れに対して、両市町による協議の場を設けることをお受けする」旨の回答を行う。</p>
平成20年4月30日	<p>山口市・阿東町行政・議会合同会議を開催</p> <p>両市町による協議の場の前段階として合同会議を開催する。中山間地域の活性化など地域課題の解決に関する調査研究、ビジョンの策定など、広域県央中核都市の創造に向けた各種取り組みを共同で行っていく、「山口・阿東広域県央中核都市研究会」を設立することで合意する。</p>
平成20年5月23日	<p>第1回山口・阿東広域県央中核都市研究会</p> <p>研究会の組織体制、役員（会長：渡辺市長、副会長：田中町長）、事業計画及び今後のスケジュール等を確認。各種調査研究やビジョン策定の方向性について、「持続可能な地域経済の構築と生活機能の強化」「中山間地域における新たな方策、展開の検討」の2点を確認する。</p>
平成20年7月、8月	<p>山口市、阿東町研究会委員、専門部会の職員が双方の公共施設、観光資源等を視察</p> <p>山口市側委員による阿東町視察（7月22日） 阿東町側委員による山口市視察（8月6日）</p>
平成20年8月22日	<p>第2回山口・阿東広域県央中核都市研究会</p> <p>「山口・阿東広域県央中核都市ビジョン中間報告（1回目）」を行う。</p> <p>ビジョンの実現に向けて、具体性を示すべきとの意見が出される。</p>
平成20年10月24日	<p>第3回山口・阿東広域県央中核都市研究会</p> <p>「山口・阿東広域県央中核都市ビジョン中間報告（2回目）」を行う。ビジョンの実現に向けて、関係機関との協議、財源的な裏づけ等を示す。</p>
平成20年10月29日～ 平成20年11月28日	<p>山口市内各20地区で移動市長室やまちづくり審議会など住民説明会を開催する。</p> <p>阿東町でまちづくり審議会を開催する。</p>
平成20年11月20日	<p>第4回山口・阿東広域県央中核都市研究会</p> <p>「山口・阿東広域県央中核都市ビジョン」報告書をまとめる。</p>
平成21年1月27日～ 平成21年1月29日	<p>阿東町5箇所住民説明会を開催する。</p>

平成21年2月5日	<p>第5回山口・阿東広域県央中核都市研究会 合併協議の方向性について協議を行い、民間からの委員を加えた任意協議会「山口市・阿東町合併推進協議会」を設立することで合意する。</p>
平成21年4月6日	<p>両市町の首長・議長会議 第1回山口市・阿東町合併推進協議会における同協議会の役員案、協議会規約、組織体制等について協議する。</p>
平成21年4月17日	<p>第1回山口市・阿東町合併推進協議会 両市町の首長・議長会議で確認された役員（会長：渡辺市長、副会長：田中町長）、協議会規約や協議書、組織体制について承認する。確認事項として、合併の方式は「編入合併」とすること、合併の期日は、財政的に有利な合併新法が失効する「平成22年3月31日」までを当面の目標とすること、「議会議員・農業委員会の委員の定数及び任期等の取扱い」についての小委員会を設置することについて確認する。</p>
平成21年4月24日	<p>第1回議会議員・農業委員会の委員の定数及び任期等の取扱い小委員会 ①議会議員の定数及び任期に関する事、②農業委員会の委員の定数及び任期に関する事、③報酬などその他必要な事項の3点について協議することとし、「編入合併」を前提に想定されるケースを持ち帰って第2回小委員会までに意見集約を行うことについて確認する。</p>
平成21年5月8日	<p>第2回山口市・阿東町合併推進協議会 合併に向けた調査研究として、新市の名称、新市の事務所の位置、個人市町民税、協働のあり方、ごみ処理の状況、交通政策、消防団の組織及び保育料等について協議し、保育料について継続審議とする。また、新市基本計画（案）の骨子として、「山口市総合計画」に基づくものとし、阿東町を含む中山間地域の活性化と都市部と農山漁村地域の連携に重点を置いた計画を策定することについて確認する。</p>
平成21年5月22日	<p>第3回山口市・阿東町合併推進協議会 合併に向けた調査研究として、主に総務部門、健康福祉部門、教育部門等について協議する。また、合併後のまちづくりの基本指針とともに、新市のまちづくりを総合的かつ効果的に推進するためのプロジェクト事業や財政計画を盛り込んだ「新市基本計画」の素案について提案する。</p>

平成21年5月29日	<p>第2回議会議員・農業委員会の委員の定数及び任期等の取扱い小委員会</p> <p>両市町の議会及び農業委員会の集約状況の報告や小委員会の委員の意見を踏まえ、議会議員については、合併新法の「在任特例」を適用し、報酬は現在の報酬、阿東町の区域に選挙区を設けない方向で意見集約する。</p> <p>農業委員会については、合併新法の「在任特例」を適用し、区割り及び報酬については、今後、協議する方向で意見集約する。</p>
平成21年7月10日	<p>第4回山口市・阿東町合併推進協議会</p> <p>合併に向けた調査・研究として、残りの経済、福祉分野等の審議と継続審議となっている保育料と国民健康保険料（税）及び小委員会において意見集約されている内容について確認する。また、新市基本計画（案）の山口県との連携が必要となる事業等を要望していくことについて確認する。</p>
平成21年7月13日～ 平成21年8月3日	<p>山口市内各20地区で移動市長室やまちづくり審議会など住民説明会を開催する。</p> <p>阿東町5箇所住民説明会を開催する。</p>
平成21年8月4日	<p>第5回山口市・阿東町合併推進協議会</p> <p>両市町で行われた住民説明会を踏まえて、合併推進協議会の方向性として、「法定合併協議会」に進むことについて確認する。</p>
平成21年8月17日	<p>山口市議会臨時会及び阿東町議会臨時会</p> <p>「法定合併協議会」設立に向けた議案等を可決する。</p> <p>「山口市・阿東町合併協議会」を設置する。</p>
平成21年8月21日	<p>「山口市・阿東町合併協議会」の設置について、県知事に届出。</p>